

茶の湯の現代

—用と形—

智美術館 ● 開館 10 周年 ●
10th Anniversary

審査結果発表・展覧会開催のお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また平素より、私ども菊池寛実記念 智美術館の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。

この度は、2012 年度より隔年で開催することとなりました公募展「茶の湯の現代—用と形—」の審査結果をご報告申し上げます。

本公募展は、現代における造形表現と茶道具との接点を探り、茶の湯文化活性の一助となるべく企画したものです。陶磁、漆工、木工、竹工、金工、ガラスなど幅広い分野を対象といたしております。

2011 年 11 月 4 日を締め切りとして応募を募り、383 点のご応募をいただきました。第 1 次写真審査ならびに第 2 次作品審査を行いました結果、入選作 54 点を選出し、入選作の中から大賞 1 点、優秀賞 2 点、奨励賞 10 点を決定いたしました。

入選作品は 2012 年 4 月 14 日[土]～6 月 24 日[日]に開催いたします「茶の湯の現代—用と形—」展にて、展示を行います。

つきましては以下の通り、審査結果をご報告申し上げます。「茶の湯の現代—用と形—」を多くの皆さまにお知らせいただき、周知にご協力を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

敬具

■入賞者■

大賞	灰外 達夫	《神代杉挽曲造木象嵌水指》		
優秀賞	池田 巖	《花入》	宮地 陶博	《彩泥粒穴層文釜》
奨励賞	安達 征良	《まゆ茶碗》	磯飛 節子	《鉄線編組盛籃「薄衣」》
(五十音順)	倉員 誠二	《炭化焼平水指》	織田 阿奴	《四角陶管”竹”》
	櫻木 綾子	《葉一よう》	玉村 咏	《風炉先屏風「白歌」》
	畠山 耕治	《青銅錫張六角茶器》	馬淵 弘幸	《神代杉木画茶箱》
	森 和彦	《spone》	渡辺 国夫	《色絵茶入》

■茶の湯の現代—用と形— 入選者リスト■

No	結果	氏名	刀がナ	在住地	タイトル	分野
1	大賞	灰外 達夫	ハイソト タツオ	石川県	神代杉挽曲造木象嵌水指	木工
2	優秀賞	池田 巖	イケダ イワオ	東京都	花入	漆工
3	優秀賞	宮地 陶博	ミヤチ トウハク	埼玉県	彩泥粒穴層文釜	陶磁
4	奨励賞	安達 征良	アダチ マサオ	千葉県	まゆ茶碗	ガラス
5	奨励賞	磯飛 節子	イソヒ セツコ	栃木県	鉄線編組盛籃「薄衣」	竹工
6	奨励賞	織田 阿奴	オダ アド	滋賀県	四角陶管〈竹〉	陶磁
7	奨励賞	倉員 誠二	クラカズ セイジ	大分県	炭化焼平水指	陶磁
8	奨励賞	櫻木 綾子	サクラギ アヤコ	東京都	葉一よう	陶磁
9	奨励賞	玉村 咏	タマムラ エイ	京都府	風炉先屏風「白歌」	染織
10	奨励賞	畠山 耕治	ハタケヤマ コウジ	富山県	青銅錫張六角茶器	金工
11	奨励賞	馬淵 弘幸	マブチ ヒロユキ	岐阜県	神代杉木画茶箱	木工
12	奨励賞	森 和彦	モリ カズヒコ	愛知県	spone	陶磁
13	奨励賞	渡辺 国夫	ワタナベ クニオ	山梨県	色絵茶入	陶磁
14	入選	荒木 節子	アラキ セツコ	神奈川県	染・風炉先屏風 「汎」	染織
15	入選	井口 大輔	イグチ ダイスケ	栃木県	銹変陶銀彩鉢	陶磁
16	入選	石垣 覚	イシガキ サトル	東京都	掛花入「垂水」	金工
17	入選	石山 哲也	イシヤマ テツヤ	滋賀県	象嵌泥彩水指	陶磁
18	入選	岡田 優	オカダ マサル	京都府	白釉稜線水指	陶磁
19	入選	岡田 裕	オカダ ユウ	山口県	白釉窯変雲水指	陶磁
20	入選	小倉 裕史	オグラ ヒロシ	奈良県	黒柿拭漆手付き菓子器	木工
21	入選	尾崎 迅	オザキ ハヤテ	富山県	波影	金工
22	入選	鬼丸 尚幸	オニマル タカユキ	福岡県	青白磁面取四角水指	陶磁
23	入選	片山 亜紀	カタヤマ アキ	京都府	積層剝貫手香合一桔梗	陶磁
24	入選	加藤 重美	カトウ シゲミ	山口県	彩彩	陶磁
25	入選	兼行 誠吾	カネユキ セイゴ	愛知県	光の帯	陶磁
26	入選	気賀澤 雅人	キガサワ マサト	神奈川県	銀箔内被硝子切子水指	ガラス
27	入選	小関 千津子	コセキ チヅコ	東京都	茶碗〈暁〉	陶磁

28	入選	小林 雄一	コバヤシ ユウイチ	栃木県	カタ糠流し茶碗	陶磁
29	入選	小原 よう子	コハラ ヨウコ	広島県	白光扇形鉢	陶磁
30	入選	佐野 猛	サノ タケシ	富山県	花霞	ガラス
31	入選	澤田 勇人	サワダ ハヤト	茨城県	赫跡器	陶磁
32	入選	杉本 孝司	スギモト コウジ	千葉県	白磁水指し	陶磁
33	入選	高垣 篤	タカガキ アツシ	神奈川県	茜青瓷—曙	陶磁
34	入選	田中 雅樹	タナカ マサキ	富山県	霜柱	ガラス
35	入選	田中 美佐	タナカ ミサ	千葉県	やわらかな雨	陶磁
36	入選	月岡 三郎	ツキオカ サブロウ	島根県	練上刳抜燻焼水指	陶磁
37	入選	徳澤 守俊	トクサワ モリトシ	福岡県	朝鮮唐津水指	陶磁
38	入選	徳田 八十吉	トクダ ヤソキチ	石川県	彩釉鉢・翠澄	陶磁
39	入選	長野 新	ナガノ アラタ	埼玉県	姥口面取釜	金工
40	入選	長野 烈	ナガノ イサオ	東京都	片身替膚筒釜	金工
41	入選	中村 裕	ナカムラ ヒロシ	北海道	四方雪原文水指	陶磁
42	入選	西村 圭功	ニシムラ ケイコウ	京都府	杓形水指	漆工
43	入選	藤塚 松星	フジツカ ショウセイ	神奈川県	彩変化花籃	竹工
44	入選	細谷 みちる	ホソヤ ミチル	東京都	打込象嵌水指「驟雨」	金工
45	入選	武関 翠篁	ブセキ スイコウ	東京都	花籃「渚」	竹工
46	入選	松谷 文生	マツタニ フミオ	愛媛県	在	陶磁
47	入選	松本 破風	マツモト ハフウ	千葉県	曲櫛目蓋網代茶籃	竹工
48	入選	美崎 光邦	ミサキ ミツクニ	千葉県	彩釉泥花差「悠久」	陶磁
49	入選	宮島 正志	ミヤジマ マサシ	東京都	粒彩線条紋水指	陶磁
50	入選	村田 佳彦	ムラタ ヨシヒコ	富山県	結界 山眠る	漆工
51	入選	村瀬 治兵衛	ムラセ ジヘエ	東京都	紅溜金彩面削茶器	漆工
52	入選	百田 暁生	モモタ アキオ	佐賀県	blue vessel (青い器)	陶磁
53	入選	山田 睦三	ヤマダ ムツミ	石川県	一茎草	陶磁
54	入選	山中 もえぎ	ヤマナカ モエギ	神奈川県	かひろぎ (花入れ)	陶磁

■審査委員（敬称略）

赤沼多佳（三井記念美術館参事）、内田繁（インテリアデザイナー）
唐澤昌宏（東京国立近代美術館工芸課長）、菊池智（当財団理事長）、林屋晴三（当館館長）

■応募総数および、選考結果

応募総数 383 点
一次通過 135 点
入選 54 点（入賞 13 点）

■展覧会会期

2012年4月14日（土）～6月24日（日）＜予定＞

●作品、作家についてのお問い合わせ、また「茶の湯の現代一用と形一」展をご紹介いただける際には、5枚目に記載しております担当までご連絡ください。

※展覧会会期、関連行事等が確定いたしましたら、正式なお知らせとしてプレスリリースを発信させていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

受賞作品/大賞・優秀賞



大賞：灰外 達夫

《神代杉挽曲造木象嵌水指》

1941年生まれ（石川県金沢市在住）
日本工芸会正会員
中学卒業後建具修業、個展（三越/日本橋・名古屋、他）、日本伝統工芸展日本工芸会奨励賞・日本工芸会保持者賞、日本伝統工芸展鑑査委員、紫綬褒章



優秀賞：池田 巖《花入》

1940年生まれ
（東京都武蔵野市在住）
竹芸家二代池田瓢阿の長男として生まれ、父に竹芸指導を受ける。東京藝術大学美術学部工芸科漆芸卒業。赤地友哉、松田権六に師事。現代陶芸寛土里、阿曾美術など個展多数。作品所蔵美術館—クレーブランド(米)、ヴィクトリア&アルバート(英)、ペルガモン(独)



優秀賞：宮地 陶博

《彩泥粒穴層文釜》

1949年生まれ（埼玉県草加市在住）
日本工芸会正会員
1987年松井康成氏に師事、1988年日本伝統工芸展初入選（以後入選13回）、個展（日本橋三越ほか）、神戸ビエンナーレ入選、日本陶芸展入選4回、第3回菊池ビエンナーレ入選

■本展覧会について広報媒体へ掲載、取材をいただく場合、本リリースで紹介されている作品画像をデータでお貸し出しいたします。申込書のご希望の図版に☑を記し、用紙を返信のうえ、お問い合わせください。ご紹介いただく記事、番組内容については、情報確認のため校正の段階で事務局までお知らせください。お貸出しする画像データは本展覧会終了をもって使用期限とさせていただきます。

お問い合わせ先 菊池寛実記念 智美術館 (担当：島崎・花里・高田) TEL.03 (5733) 5131

掲載・画像貸出申込書

返信先 FAX: 03-5733-5132

●貴社基本情報

会社名:	
担当部署:	担当者名:
住所:	
電話:	FAX:
E-MAIL:	

●媒体情報

新聞 雑誌	媒体名:	
	発行日:	発売日:
TV ラジオ	媒体名:	
	放送日:	放送時間:
ネット	URL:	

●画像貸出リスト

希望作品に☑	作品キャプション
<input type="checkbox"/>	① 大賞：灰外 達夫「神代杉挽曲造木象嵌水指」 撮影：尾見重治
<input type="checkbox"/>	② 優秀賞：池田 巖「花入」 撮影：尾見重治
<input type="checkbox"/>	③ 優秀賞：宮地 陶博「彩泥粒穴層文釜」 撮影：尾見重治

※奨励賞受賞作品についてはお問い合わせください。